

三菱グループ月曜会へ2018年HI盃の報告の件

1. 日時

2019年1月15日（火） 11:55~12:00

2. 場所

三菱クラブ

3. 出席者

先方：金曜会各社月曜会メンバ（三菱グループ各社総務部長）

当方：重工 大宮会長（三菱庭球同好会長）、海上 田川選手（2018年度HI盃優勝者）、
生命 田中選手（2018年度女子シングルス優勝者）、
重工 藤井（三菱庭球同好会 事務局）

4. 訪問目的

HI盃・全三菱庭球大会の運営費は、月曜会での認許に基づき金曜会各社から支援を受けており、今般、大宮同好会長からお礼と2018年度大会の男女シングルス優勝者の紹介を兼ねて報告を行ったものです。添付資料を事前配布。

5. 会長ご挨拶要旨

本日は三菱庭球同好会の活動にご賛同いただいていることについて、お礼を申し上げに参りました。

ご存知のとおり、テニスを除く他のスポーツは三菱養和会にて全三菱の大会を運営しておりますが、テニスだけは月曜会（金曜会各社）から大会運営費を出資いただいた上で幹事持ち回りにて大会運営を行っております。いつもご支援いただき、ありがとうございます。

最近には錦織選手や大坂選手の活躍もあって、日本のテニス界が盛り上がりを見せており、三菱グループとしても銀行の畔柳特別顧問が日本テニス協会の会長を務められております。次は電機の山西特別顧問が就任される予定と発表がありました。

そのようなこともあり、最近のHI盃・全三菱庭球大会には金曜会各社のトップも多く観戦されるようになりました。

また、三菱グループのテニスの歴史は古く、日本テニス協会が設立される前から活動している集まりであり、今後も是非とも継続していきたいと考えております。

機会があれば皆さんも是非大会にお越しいただければと思います。

改めまして、同好会の活動にご賛同・ご理解いただき、ありがとうございます。

これからも引き続きよろしく願いいたします。

⇒この後、今年度大会の男女シングルス優勝者の海上 田川選手、生命 田中選手を紹介し、拍手をもって終了しました。

以上

復活第67回(通算87回)HI盃・全三菱庭球大会の報告

1. 大会結果

- ・2018年10月26日～28日@東京(銀行、郵船、海上、重工各コート)で7種目。
- ・関東・関西・中京・九州地区予選400人、本大会300人、同幹事100人が参加。

種目	優勝	創設	カップ寄贈
HI盃(男子S)	田川翔太(海上)	1923(T11)	岩崎彦彌太(彌太郎孫)
女子S	田中文彩(生命)	2014(H26)	岩崎美智子(寛彌令室)
男子D	高山・野田(生命)	2006(H18)	三菱庭球同好会
女子D	本郷・森(生命)	1972(S47)	岩崎操子(彦彌太令室)
140才D	東・前田(重工・ケミカル)	1983(S58)	岩崎寛彌(彦彌太令息)
120才D	宮川・伊藤(重工)	1952(S27)	岩崎彦彌太
東西対抗D	東軍53勝(関西22勝)	1916(T5)	三菱庭球同好会

2. 三菱のテニス

- ・三菱庭球部は、1911(M44)年に丸の内コート(八重洲ビル)が新設されたのを機に誕生。
- ・岩崎彦彌太氏がロンドン外遊中の1922(T11)年に購入した銀製カップを寄贈(HI盃)。
- ・翌1923(T23)年に第1回HI盃。戦時中断したが、1952(S27)年に復活第1回。



詳しくは  三菱庭球同好会ホームページ: <https://www.all-mitsubishi-tennis.com/>

以上